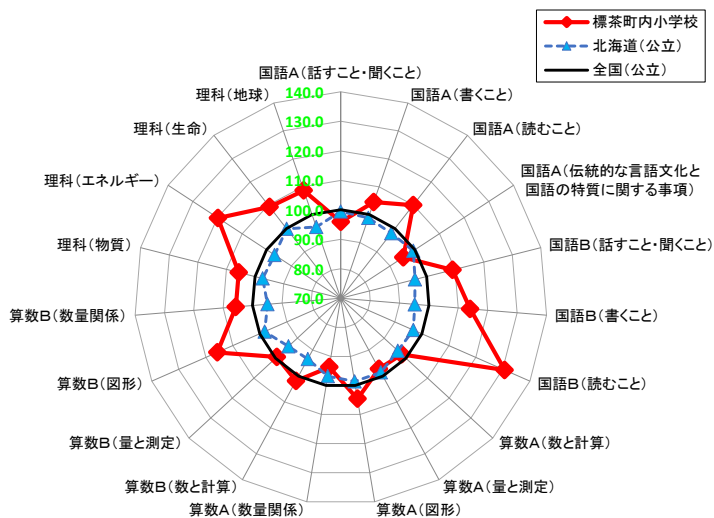


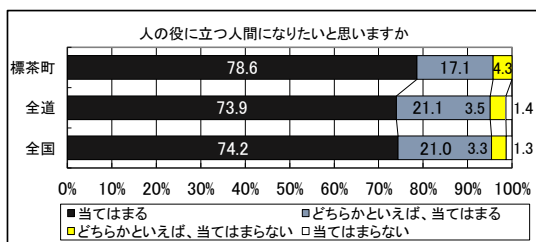
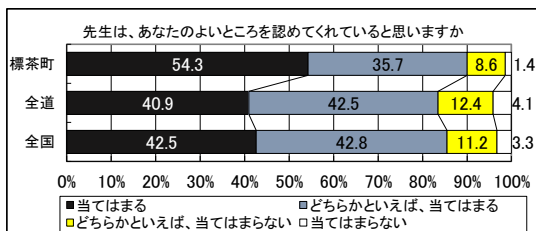
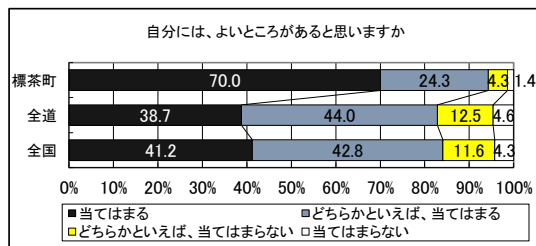
■ 標茶町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 5校、児童数: 70人)

【教科全体の状況】

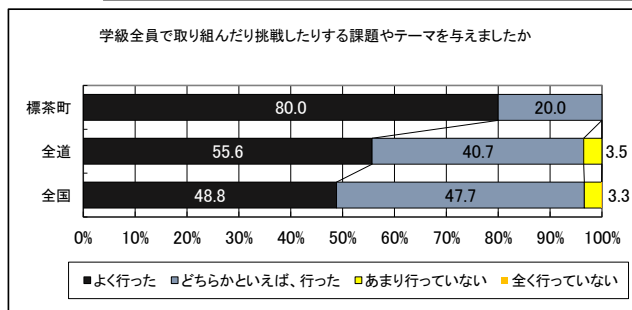
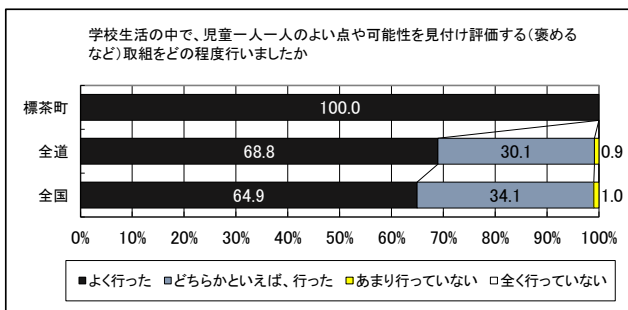
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」、Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「図形」、Bでは、「数と計算」「図形」「数量関係」で全国を上回っている。 ○ 理科は、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が、学校教育活動全体で、児童を肯定的に捉え、認め、励ますことにより、児童は周りに認められているという安心感をもつことができ、児童の自己肯定感の向上につながっていると考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分には、よいところがある」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「人の役に立つ人間になりたい」と回答した児童が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が、学校教育活動の様々な場面で児童に課題意識や目的意識をもたせ、協力・協働する活動を位置付けたことにより、互いに学び合う態度を養うとともに、思考力・判断力・表現力等の育成が図られていると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する取組をよく行った」と回答している。 ○ 「学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマをよく与えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が、学校教育活動の様々な場面で互いに協力し何かを成し遂げる経験を積み重ねることにより、人の役に立つ人間になりたいと思うようになってきていると考えられる。

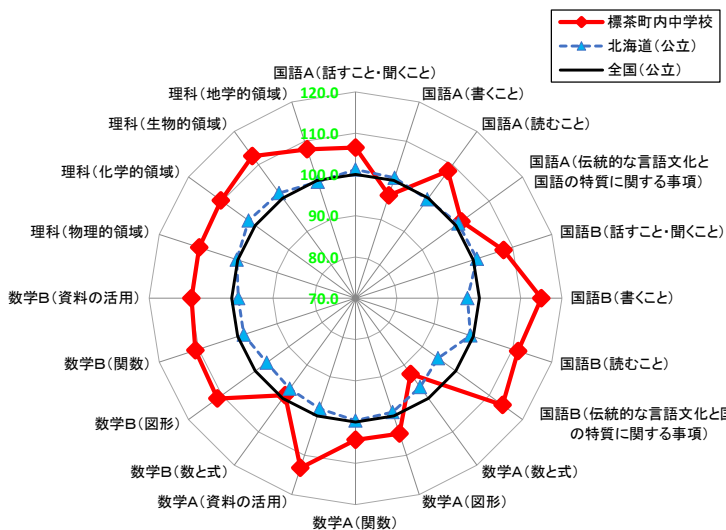
【標茶町の学力向上策】

- ◎ 標茶町学力調査の実施
- ◎ 学校改善プラン策定による検証改善サイクルの確立
- ◎ 体験的な学習や問題解決的な学習の充実、実物投影機の効果的な活用
- ◎ 長期休業中の学習サポートに対する学習環境の一層の充実
- ◎ 生活リズムチェックシートを活用した「早ね、早起き、朝ごはん」運動の推進

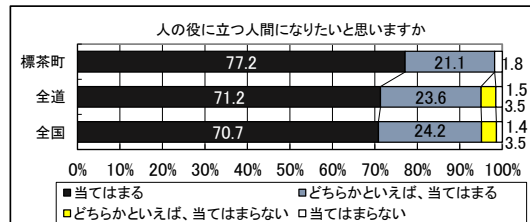
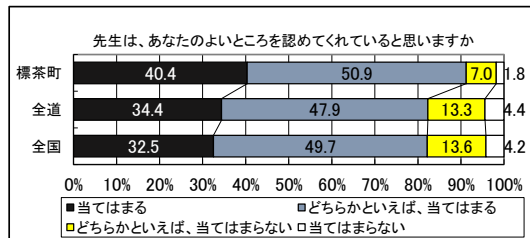
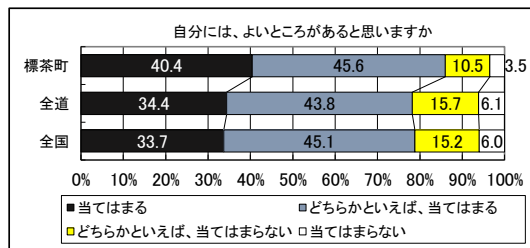
■ 標茶町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 4校、生徒数: 57人)

【教科全体の状況】

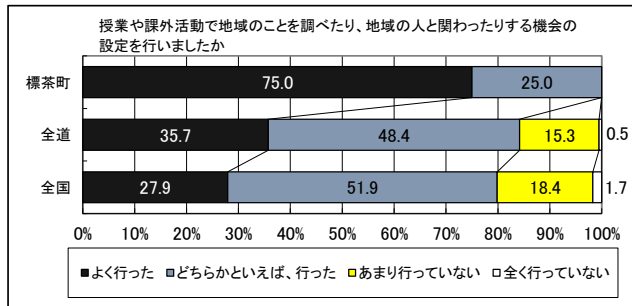
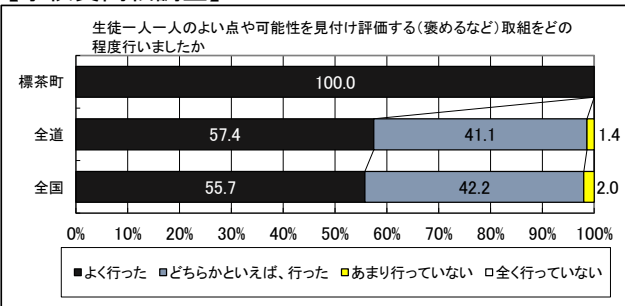
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「図形」「関数」「資料の活用」、Bでは、「図形」「関数」「資料の活用」で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分には、よいところがある」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「人の役に立つ人間になりたい」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する取組をよく行った」と回答している。 ○ 「授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。

【標茶町の学力向上策】

- ◎ 標茶町学力調査の実施
- ◎ 学校改善プラン策定による検証改善サイクルの確立
- ◎ 体験的な学習や問題解決的な学習の充実、実物投影機の効果的な活用
- ◎ 長期休業中の学習サポートに対する学習環境の一層の充実
- ◎ 生活リズムチェックシートを活用した「早ね、早起き、朝ごはん」運動の推進